

「はくさい」は覚えたけど
「白菜」の箱が見つからない

白菜の箱を
持って来てと頼んだら



給食サービスセンターで調理補助として働くAさん。野菜の洗浄や皮むきなどを主に担当しています。はじめは「キャベツ」「レタス」「はくさい」の区別もつきませんでした。最近では野菜の種類もずいぶん覚えました。ある日、倉庫にある白菜の箱を持ってきて、リーダーに頼まれたAさん。ところが、棚の前で「はくさい」が見つけれられません。



もしかして…漢字が読めない?

▶「はくさい」が「白菜」と知らなかった

仕事に必要な漢字は
練習して覚えてもらう



名前や住所は漢字で書けるAさん。簡単な漢字なら読めると思っていました。材料の名前や、配送先など漢字で書かれることが多い語句は、練習帳を作って覚えてもらいました。

Advice!



専門家からの
アドバイス

漢字は「デザイン」と「音」で記憶

自分の名前などは漢字で書けても、他の漢字は読めない方もいます。

「白」は「しろ」とは読めても「はく」と読めなかったり、「菜」は「な」と読めても「さい」と読めないなどで、「白菜」=「はくさい」と理解できなかったのでしょうか。

また、漢字をひとつのデザインとして記憶する方もいるので、応用ができないこともあります。ふりがなをつけることも有効ですが、必要な漢字は単語帳で覚えたり、書き方の練習をして覚えてもらうといいでしょう。